

記入例

赤太文字の部分について、お送りした申請書の内容をご確認ください。
修正が必要な場合は、取り消し線に訂正印で修正をお願いいたします。
記載内容について、年内に変更が生じた場合は、申告特例申請事項変更届出書の提出が必要です。

提出日を記入してください

平成 28 年寄附分

市町村民税
道府県民税

寄附金税額控除に係る申告特例申請書

第五十五号の五様式（附則第二条の四関係）

平成●●年●月●日 山形県金山町長 鈴木 洋 殿	整理番号	受付No. : 名簿No. :	捺印してください
住所 〒999-5402 山形県最上郡金山町大字金山 324-1	フリガナ	カネヤマ タロウ	
	氏名	金山 太郎	㊞
	個人番号	1234-5678-9012	
	性別	男	
電話番号 0233-52-2111	生年月日	昭和59年1月1日	

個人番号(マイナンバー)を記入してください

「個人番号」欄には、あなたの個人番号（行政手続における特定の個人を識別するための番号の利用等に関する法律第2条第5項に規定する個人番号をいう。）を記載してください。

個人番号確認等のため、以下の書類を添付します（別紙参照）

- 個人番号カード(表・裏)の写し 通知カードの写し及び身分証の写し
 個人番号が記載された住民票の写し及び身分証の写し

あなたが支出した地方団体に対する寄附金について、地方税法附則第7条第1項
税額控除に係る申告の特例（以下「申告の特例」という。）の適用を受けようとする
してください。

(注1) 上記に記載した内容に変更があった場合、申告特例対象年の翌年の1月
変更届出書を提出してください。

(注2) 申告の特例の適用を受けるために申請を行った者が、地方税法附則第7条第6項（第13項）各号のい
ずれかに該当する場合には、申告特例対象年に支出した全ての寄附金（同項第4号に該当する場合には、
同号に係るものに限る。）について申告の特例の適用は受けられなくなります。その場合に寄附金税額控
除の適用を受けるためには、当該寄附金税額控除に関する事項を記載した確
定申告書の提出してください。

いずれかにチェック☑を入れて
下さい

寄附年月日と寄附金額をご確
認ください

1. 当団体に対する寄附に関する事項

寄附年月日	寄附金額
平成 28 年 1 月 1 日	10000 円

2. 申告の特例の適用

申告の特例の適用
及び②に該当する
確定申告の提出不要者であり、住民税申告も提出不要者（寄附金
税額控除は除く）である場合に限り、チェック☑してください。①

① 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者である

(注) 地方税法附則第7条第1項（第8項）に規定する申告特例対象寄附者とは、(1)及び(2)に該当すると見込まれる者をいいます。

(1) 地方団体に対する寄附金を支出する年の年分の所得額について所得税法第120条第1項の規定による申
告書を提出する者

(2) 地方団体に対しワンストップ特例申請で寄附をする市町村数が、年間で5市町村
以内であると見込まれる場合のみ、チェック☑してください。税について、提出（当該
申告書の提出が

② 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者である

(注) 地方税法附則第7条第2項（第9項）に規定する要件に該当する者とは、この申請を含め申告特例対象年の
1月1日から12月31日の間に申告の特例の適用を受けるための申請を行う地方団体の長の数が5以下であ
ると見込まれる者をいいます。

①と②の2カ所のチェックボックス口にチェックが入らない場合は申請に該当なりませんので返送
していただく必要はありません。